

中国ビルディング協会

60年史

Chugoku Building Association 60th Anniversary 2020



10年の記録 (2010~2020)

沿革

原爆により壊滅的な被害を受けた広島市であったが、戦後の復興作業が大きく前進しビル建設が進む中、ビル経営の健全な発展を期し、ビル経営管理業務への協調、会員相互の情報交換と連携親睦を図ることを目的に、昭和35年10月、市内の10社をもって中国ビルディング協会が設立された。

組織

会員は、中国地区（岡山県を除く）にあるビルの所有者またはビル管理者を会員とし、本会の趣旨に賛同し、会の目的および事業に関連があり、これに賛助する者を賛助会員として構成される。総会・理事会のほか必要に応じ委員会を設け、会員または他との連携を密に運営される。全国19地区のビル協会と共に、一般社団法人日本ビルディング協会連合会を組織する。

活動

経営・地域経済セミナー等の開催、事例発表、ビル見学や施設見学会、各種情報交換会、ビル実態調査などを行う。また、事務局において、「公益財団法人日本建築衛生管理教育センター中国地区事務局」として厚生労働大臣指定の国家試験および各種ビル管理者の講習会等の業務を行っている。

目 次

◆会長挨拶			
中国ビルディング協会 椋田昌夫	3	
◆年 表	4	
平成 21 年度 (2009)	5	平成 22 年度 (2010)
平成 23 年度 (2011)	9	平成 24 年度 (2012)
平成 25 年度 (2013)	13	平成 26 年度 (2014)
平成 27 年度 (2015)	17	平成 28 年度 (2016)
平成 29 年度 (2017)	21	平成 30 年度 (2018)
令和元年度 (2019)	25	令和 2 年度 (2020)
◆資料集	29	
会員と登録ビルの推移	30	
歴代役員	33	
会員名簿 (普通会員)	34	
(賛助会員)	35	
会 則	36	
◆編集後記	40	

会長挨拶



創立 60 周年を迎えて

中国ビルディング協会

会長 椋田 昌夫

(広島電鉄株式会社)

当協会は令和 2 年 10 月、創立 60 周年を迎えることになりました。昭和 35 年の創立以来、当協会がここまで活動が続けることができたのも、会員や関係諸団体をはじめ多くの皆様のご支援ご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。

さて、10 年前の平成 22 年に、当協会は 50 年史を発行しました。そのなかでは広島ビルの多くが建て替え時期を迎えていると述べられておりましたが、それから 10 年が経過し、広島はビルの建替えが本格的に進行し、街並みも大きく変わろうとしています。

また、この 10 年での世の中の変化は著しいものにあるなか、新型コロナウイルス感染症の拡大という、未曾有の難題に直面しています。我々ビル業界においても、オフィスビルの必要性や存在意義まで問われるなど、10 年前では考えられなかった事態に直面し、新たなオフィスビルの在り方を模索していかなければなりません。

このような状況のもと、50 周年に続くこの 10 年の歩みを年史の形で記録に残すことが、当協会を次世代へつなぐための努めのひとつであると考え、60 年史を発行することにいたしました。

今後とも当協会へのご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます

[目次に戻る](#)

年 表

(2009) 2010～2020

※ 本年表は、毎年総会で報告された事業報告の元となったデータをまとめたものです。過去 10 年の記録をそのまま残す趣旨から、ごく一部の追記と明らかな誤記を除き、当時の表現や数字をそのまま載せております。

[目次に戻る](#)

平成 21 年度（2009）

概況

平成 21 年度は、秋に民主党への政権交代がなされ、大きな期待をもって迎えられました。事業仕分による改廃や見送りといった作業も新しい時代の到来かとも思いましたが、一昨年来の米国に端を発したリーマンショックによる波紋は未だ続いており、景気対策の効はなかなか奏さずに、就職内定率が就職氷河期の 2000 年を下回る数値と発表されています。

会員動向（H21 年度末） 正会員 対前年 +4=39 社 賛助会員 +4=17 社 合計 56 社

オフィスレポート（三鬼商事株）

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 147 棟
空室率	12.82	13.06	14.18	14.20	%
賃料	9,865	9,772	9,872	9,913	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 49 回総会 連合会第 69 回総会（横浜） 第 43 回西日本（高松）
旅行 小豆島 講習会 テナント倒産対応、地デジ共聴アンテナ

活動内容

H21. 4. 22 4. 28	平成 20 年度会計監査実施（奥田・内藤監事） 理事会（メルパルク広島 出席 10 名） 平成 20 年度事業報告と計算書類の承認 平成 21 年度事業計画・予算案の承認 第 49 回総会開催要領の件 事務局長の交代の件 青山正義から三浦義和へと任免 原案通り承認可決された。
5. 19	第 49 回定時総会 （ホテルニューヒロデン 出席会員 32 社/36 社） 議案 （1）平成 20 年度事業報告 （2）平成 20 年度収支計算書類 （3）平成 21 年度事業計画案 （4）平成 21 年度収支予算案 以上、原案通り承認可決 その後、事務局長交代の報告があり、懇親会から交代した 懇親会 参加者 62 名 新入会員 8 社の紹介 正会員 広島菱重興産株、株合人社計画研究所、 広島ガス株エネルギー事業部、株中電工広島統括支社 賛助会員 ダイキンエアテクノ株中国支店、ホーチキ株中国支社、 広島エフエム放送株、大亜工業株
6. 03～05	連合会第 69 回定時総会（開催地 横浜市 7 名参加） 総会 横浜ロイヤルパークホテル 会長が常任理事、副会長が理事に選任 連合会より佐藤前会長へ感謝状と金一封。後日届ける。 講演会 開国博 Y150 事業の概要、横浜開国・開港の歴史 懇親会 中華獅子舞 懇親ゴルフ 湘南カントリークラブ 懇親旅行 日帰り Y150 会場、赤レンガ倉庫 1 号館、ロイヤルウイング乗船、 日本郵船歴史博物館、横浜開港資料館 一泊 Y150、赤レンガ、鎌倉観光、箱根ホテル河鹿荘、 駅伝ミュージアム、箱根関所、芦ノ湖、ガラスの森
9. 14	上期事務局長会議（大手町ビル） 税制改正要望、70 周年記念事業、新型インフルエンザ対策他について 見学 三菱 1 号館

10.15～16	第43回西日本地区ビル協会交歓会議(開催地 高松市 8名参加) 主催 四国ビルディング協会 会議 リーガロイヤルゼスト高松 講演 竹内信夫「空海と八十八ヶ寺・空海の経営哲学」 懇親会 阿波踊り 観光 一番札所霊山寺、河野メリクロン、うだつの町並、88番結願寺 ゴルフ 高松カントリークラブ城山コース
11.17	懇親見学会 小豆島、マルキン醤油記念館、紅葉の寒霞溪
12.15	理事会(ホテルニューヒロデン 10名) 50周年記念事業について、講演会、記念式典はしない。50年史の発行を検討。新入会員7社と退会会員3社の紹介 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者67名 新入会員7社紹介 正会員 アイレストホーム(株)、市川物産(株)、(株)日経不動産、(株)交通会館、ウエノヤビル(株) 賛助会員 システム計装(株)、(株)山武(現 アズビル(株)) 催物 ウィルビースターズ Coco の歌謡曲
H22.1.07	連合会賀詞交換会、常任理事会、懇親会 常任理事会では、22年度運営方針、70周年記念行事等の協議
1.13	新年互礼会 ホテルニューヒロデン 参加者64名 大田会長挨拶で、常任理事会の報告
1.14	連合会事務局から70周年史原稿依頼について 会長挨拶「ビル事業から見た地域の過去未来」と10年史(平成12年～21年)の活動報告を作成し、原稿送付 この後、平成22年6月「70年史この10年の歩み」発行される。
2.18	研修会 チサンホテル広島 出席者42名 講演 テナント倒産対応マニュアル 講師 中小ビル経営者研究会代表世話人 猪股徳臣氏 同 委員 清宮 仁氏
2.23	理事会(ひろしまハイビル21 出席8名) 第50回総会日時と祝賀パーティーの来賓と催物について 創立50周年記念誌内容と発注先、地デジ研修会について
3.11	下期事務局長会議(大手町ビル) 平成22年度運営方針、第70回連合会総会記念行事などについて 翌日見学 工事中の東京スカイツリー
3.25	研修会 広島商工会議所 出席 当協会32名 共催 広島商工会議所、住宅宅地協会、マンション協会 総務省中国総合通信局、広島県テレビ受信者支援センター 演題 地上デジタル放送対応セミナー～ビル陰共聴施設の地デジ化～

(財)ビル管理教育センター関係

H21.4.09	事務局長会議(KKRホテル東京) (1)平成21年度事業計画 (2)地区事務局への委託事務について他 懇親会
H22.1.21～22	第37回建築物環境衛生管理全国大会(日本教育会館) 特別講演 気象予報士 森田正光 「異常気象と環境問題～異常気象は何を訴えているか」

講習会開催 (RCC文化センター)

空気環境測定実施者(再) H21.7.07～08

清掃作業監督者(再) 7.29

清掃作業監督者 7.30～31

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
12,405,444	5,460,697	5,570,991	△110,294	12,295,150

[目次に戻る](#)

平成 22 年度 (2010)

概況

平成 22 年度は、鳩山政権は菅政権へと移行したものの、政局の不安感がぬぐえません。GDP は中国に抜かれ、中東からは大きなうねりが伝えられました。日本銀行の短観によると業況判断で底を打ったと思われていた矢先の、平成 23 年 3 月 11 日「東北地方太平洋沖地震」の発生は、更なる試練を与えています。今後の早期復旧を願うものです。

会員動向 (H22 年度末) 正会員 対前年 -1=38 社 賛助会員 +3=20 社 合計 58 社

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 148 棟
空室率	14.07	13.91	12.96	12.53	%
賃料	9,934	9,853	9,755	9,755	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 50 回総会 連合会第 70 回総会 (東京) 第 44 回西日本 (神戸)
 旅行 御手洗町 講習会 ロングライフビルの秘訣 中国ビル協 50 年史発行

活動内容

H22. 4. 09 4. 23	平成 21 年度会計監査実施 (奥田・内藤監事) 理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 10 名) 平成 21 年度事業報告と計算書類の承認 任期満了に伴う理事及び監事改選の件 平成 22 年度事業計画・予算案の承認 第 50 回総会開催要領の件 原案通り承認可決された。
5. 25	第 50 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 35 社/39 社) 議案 (1) 平成 21 年度事業報告 (2) 平成 21 年度収支計算書類 (3) 平成 22 年度事業計画及び収支予算案 (4) 任期満了に伴う理事及び監事改選 新任理事 旦 康次郎 (アイレストホーム株) 退任理事 小松 卓己 (株)小松ビル 以上、原案通り承認可決 理事会 (出席 12 名全員) 大田会長、脇本副会長留任 創立 50 周年記念パーティー 参加 77 名 新入賛助会員 日本管財株紹介 大田会長挨拶の後、来賓の祝辞 (社)日本ビルディング協会連合会 高木丈太郎会長代理 黒田正輝専務理事 (財)ビル管理教育センター 篠崎英夫理事長 (社)広島ビルメンテナンス協会 中野信博会長 アトラクションは、津浪神楽団による「八岐大蛇」
6. 03~05	連合会第 70 回定時総会 (開催地 東京都 7 名参加) 総会 ホテルオークラ東京 講演会 櫻井よしこ「この国の行方」 懇親会 ジャズ・オペラ 懇親ゴルフ 小金井カントリー倶楽部 懇親旅行 A 丸の内、三菱 1 号館、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン B 旧岩崎家、鳩山会館、開東閣、三井倶楽部
9. 14	上期事務局長会議 (大手町ビル) 税制改正要望、温暖化対策、新法人移行他について 翌日見学 INAX:GINZA
10. 04	中国ビルディング協会 50 年史発行 50 周年史と 50 周年記念パーティー写真集 CD 発送

10.07~08	第44回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 神戸市 7名参加） 主催 兵庫ビルディング協会 会議 ホテルオークラ神戸 講演 田辺真人「神戸、街かどの歴史から」 懇親会 ジャズ・中華獅子舞 観光 人と防災未来センター、ランチクルーズ、白鶴酒造資料館 ゴルフ 東広野ゴルフ倶楽部
10.20	研修会 主催 (社) ロングライフビル推進協会 講演 「ロングライフビルの秘訣」について 場所 広島インテス14階 参加者 21名
10.28	懇親見学会 大崎下島（御手洗町）、下蒲刈島（松濤園、蘭島閣美術）参加者 26名
11.05	研修会 主催 (財) ヒートポンプ・蓄熱センター 講演 「電力負荷平準化推進事業セミナー」 場所 RCC文化センター7階 参加者中国ビル協から8名
12.14	理事会 ホテルニューヒロデン 平成24年度西日本地区ビル協会交歓会議広島開催要領 平成25年度連合会総会広島開催を受入れる
12.14	忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 69名 新入賛助会員 (株)アスナカノ、(株)日立ビルシステムの2社紹介 催物 ウィルビースターズの「カワユキさんとマユカさん」歌謡曲
H23.1.07	連合会賀詞交換会、常任理事会、懇親会 ホテルオークラ・福田屋 常任理事会では、23年度運営方針の協議
1.12	新年互礼会 ホテルニューヒロデン 参加者 64名
3.10	下期事務局長会議（大手町ビル） 23年度運営方針、第71回連合会総会仙台開催の要領などについて
3.11	見学 羽田空港新国際線旅客ターミナル 午後2時46分、東北地方太平洋沖地震発生 事務局長帰途、新横浜駅停車中に遭遇

(財)ビル管理教育センター関係

H22.4.13	事務局長会議（KKR ホテル東京） （1）平成22年度事業計画 （2）地区事務局への委託事務について他 懇親会
H23.1.20 ~21	第38回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演 北野大 明治大学教授 「安全・安心の社会をめざして」

講習会開催（RCC文化センター）

貯水槽清掃作業監督者（再）	H22.10.20~21
清掃作業監督者（再）	11.09
空気環境測定実施者（再）	11.10~11
建築物環境衛生管理技術者	11.25~12.16
防除作業監督者（再）	H23.2.22~23
統括管理者（再）	3.16~17

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
12,295,150	6,030,392	7,400,065	△1,369,673	10,925,477

[目次に戻る](#)

平成 23 年度 (2011)

概況

平成 23 年度は、激動の 1 年でした。東日本大震災による混乱からは立ち直りつつあるものの、福島原発事故、ヨーロッパ経済の悪化、タイの大洪水、イラン情勢の悪化などが頻発し景気は下振れして、深刻な状況が続きました。電力の需給も逼迫した状況が続き、日本中に大きな影響を及ぼしました。

会員動向 (H23 年度末) 正会員 対前年 -2=36 社 賛助会員 +1=21 社 合計 57 社

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 148 棟
空室率	11.92	11.87	11.66	12.11	%
賃料	9,778	9,777	9,791	9,840	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 51 回総会 連合会第 71 回総会 (仙台) 中止 第 45 回西日本 (岡山)
 旅行 日本食研 講習会 東北大震災と耐震技術

活動内容

H23. 4. 04 4. 22	平成 22 年度会計監査実施 (内藤、池田監事) 理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 10 名) 報告 平成 22 年度事業報告 議案 計算書類の承認 平成 23 年度事業計画・予算案の承認 第 51 回総会開催要領の件 原案通り承認可決された
5. 19	第 51 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 35 社/38 社) 報告 平成 22 年度事業報告 議案 (1) 平成 22 年度収支計算書類 (2) 平成 23 年度事業計画及び収支予算案 (3) 理事改選の件 新任理事 越智秀信 (広島電鉄株) 退任理事 大田哲哉 (広電不動産株) 金井 優 (株朝日ビルディング) 以上、原案通り承認可決し、理事 1 名減となる 理事会 (出席 10 名全員) 越智会長が選任、脇本副会長留任 懇親会 大田元会長退任の挨拶 越智新会長新任の挨拶
6. 08	連合会第 71 回定時総会 仙台市で開催の予定であったが、3 月東日本大震災により書面評決となった。
9. 15	上期事務局長会議 (大手町ビル) 税制改正要望、新法人移行についてなどを協議 翌日見学 飯野ビル竣工前見学
10. 13~14	第 45 回西日本地区ビル協会交歓会議 (開催地 岡山市 17 名参加) 主催 岡山ビルチング協会 会議 岡山プラザホテル 講演 片山泰弘「前立腺今昔物語」 懇親会 25 弦箏ユニット、マジックショー 観光 吉備津神社、高松城址、造山古墳、国分寺、倉敷 ゴルフ 東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ
11. 22	懇親見学会 来島海峡潮流体験、日本食研見学 参加者 26 名

12.14	理事会 ホテルニューヒロデン 出席 10 名 平成 24 年度西日本地区ビル協会交歓会議広島開催要領 日程 11 月 1・2 日、ホテル リーガ、講演 岡崎環氏、 催物 車田理事紹介アンデス音楽、ゴルフ西条コース 旅行 帝釈峡 で進めるとした。 平成 25 年度連合会総会広島開催要領 日程 6 月 5・6・7 日、ホテル リーガ、催物 神楽 旅行は宮島を含めて連合会へ案を提出するとした。 賛助会員入会共同カイトック(株)紹介 仮称広島紙屋町プロジェクトの見学会と震災技術の研修会
12.14	忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 75 名 新入賛助会員 共同カイトック(株)の紹介 催物 典山会の尺八、琴、詩吟
H24. 1. 07	連合会賀詞交換会、常任理事会、懇親会 ホテルオークラ、紀尾井町福田屋 会長が参加
1. 16	新年互礼会 ホテルニューヒロデン 参加者 60 名
2. 23	ビル見学会 広島トランヴェールビルディング 参加者 99 名 2 班に別れて案内された
3. 05	研修会 RCC 文化センター 参加者 55 名 講演 清水建設(株)技術戦略室技術サービス推進部 柴 慶治氏 演題 東日本大震災と耐震技術
3. 08	下期事務局長会議 (大手町ビル) 平成 24 年度運営方針、第 72 回連合会総会などについて 翌日見学 丸の内永楽ビルディング

(財)ビル管理教育センター関係

H23. 4. 15	事務局長会議 (日本教育会館) (1) 平成 23 年度事業計画 (2) 地区事務局への委託事務について他 懇親会
H24. 1. 19 ~20	第 39 回建築物環境衛生管理全国大会 (日本教育会館) 特別講演 「東京スカイツリー」 ~日本を元気にする世界一の電波塔を目指して~ 講師 渡邊 薫 (株)日建設計部長

講習会開催 (RCC 文化センター)

清掃作業監督者 (再) H23. 6. 14
貯水槽清掃作業監督者 (再) 7. 21~22

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
10,925,477	5,809,046	4,667,917	1,141,129	12,066,606

[目次に戻る](#)

平成 24 年度（2012）

概況

平成 24 年度は、春に東京スカイツリーが開業、夏はロンドン五輪で史上最多 38 個のメダルを獲得、秋には iPS 細胞の山中教授がノーベル賞を受賞し、広島では、サンフレッチェが優勝しました。一方、竹島や尖閣諸島などの問題が過熱し、経済面でも多大な影響を及ぼしました。年末には、民主党野田政権から自民党安倍政権に移り、株高円安が進み、期待感が高まりました。

会員動向（H24 年度末） 正会員 対前年 -1=35 社 賛助会員 -1=20 社 合計 55 社

オフィスレポート（三鬼商事株）

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 145 棟
空室率	12.06	11.54	11.41	11.35	%
賃料	9,849	9,827	9,785	9,742	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 52 回総会 連合会第 72 回総会（神戸） 第 46 回西日本（広島）
連合会最初の代議員選挙 旅行 帝釈峡 H24.1 椋田会長就任

活動内容

H24. 4. 17	監事会 中国ビルディング協会事務局にて 会計監査実施（村井、大瀬戸監事）
4. 25	理事会（ひろしまハイビル 21 出席 10 名） 決算承認と、第 52 回定時総会開催の件 連合会の一般社団法人への移行に伴う代議員選挙管理規定の決定と 選挙管理委員の指名について 原案通り承認され、選挙管理委員に事務局長を指名した。
5. 24	第 52 回定時総会（ホテルニューヒロデン 出席会員 34 社/36 社） 報告 平成 23 年度事業報告 議案（1）平成 23 年度収支計算書類 （2）平成 24 年度事業計画及び収支予算案 （3）任期満了に伴う理事及び監事改選 以上、原案通り承認可決。 理事会（出席 8 名全員） 越智会長と脇本副会長が留任 懇親会 参加者 69 名
6. 20～23	連合会第 72 回定時総会（開催地 神戸市 8 名参加） 総会 ホテルオークラ神戸 中小ビルの経営を考える集い 日本ビルヂング経営センター評議委員会 理事会 講演会 筑前琵琶奏者 上原まり 「平清盛と平家の人々」 第 72 回定時総会 懇親パーティー 催物 漫才、サンバの踊り 懇親ゴルフ 東広野ゴルフ倶楽部 懇親旅行 日帰り 修理中姫路城、赤穂城下散策、兵庫大仏 一泊 姫路城、赤穂城、ホテルアナガ泊、うずしおクルーズ、 兵庫大仏、南京町散策
9. 13	上期事務局長会議（大手町ビル） 税制改正要望、新法人移行、政策フォーラム案内などについて 翌日見学 東京スカイツリー
9. 24～ 10. 05	一般社団法人日本ビルヂング協会連合会の最初の代議員の立候補届出期間
10. 16	代議員の定数 9 名に対し、届出者以下 8 名につき、全員が当選 脇本芳郎、大堀正博、渡邊利之、中村幸治、 山下裕之、車田 彰、旦康次郎、田中豊光 最初の代議員の期間は、移行予定日（平成 25 年 4 月 1 日）から 4 年後の 選挙の時まで

11.01～02	第46回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 広島市） 中国地区からの参加者 56名、全体では101名 主催 中国ビルディング協会 会場 リーガロイヤルホテル広島 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長発表 講演 岡崎 環 氏 「平清盛と厳島～現世に極楽を～」 懇親会 アンデス館による南米民族音楽 観光 帝釈峡遊覧船、奥田元宋小由女美術館、三次ワイナリー 中国地区参加者は、例年の見学旅行と兼ねて実施 ゴルフ 広島カンツリー倶楽部 西条コース
12.13	理事会 ホテルニューヒロデン 出席 11名 第46回西日本地区ビル協会交歓会議の収支報告 第72回日本ビルディング協会連合会総会について 検討状況報告 講演を藤岡大拙氏「古事記と出雲の神々」、 催物を講師の紹介による神楽 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 69名 催物 カントリーソング「オーキー大塚とバックトラッカーズ」 カントリーラインダンス「ダ・ダウンホームダンサーズ」
H25.1.09	連合会賀詞交換会、常任理事会、懇親会ホテルオークラ、紀尾井町福田屋 会長が参加
1.17	理事会 ホテルニューヒロデン 出席 9名 会長選任の件 棕田昌夫広島電鉄(株)代表取締役が新会長に選任された
1.17	新年互礼会 ホテルニューヒロデン 参加者 73名 棕田新会長挨拶
2.08	下期事務局長会議（大手町ビル） 25年度運営方針、第73回連合会総会などについて 翌日の見学はなかった。

(財)ビル管理教育センター関係

H24.4.09	事務局長会議（KKR ホテル東京） 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会
1.24～25	第40回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演「大丸有地区のまちづくり」 講師 合場 直人 三菱地所(株) 常務執行役員

講習会開催（RCC文化センター）

清掃作業監督者（再）	H24.5.08
清掃作業監督者	8.07～08
貯水槽清掃作業監督者（再）	7.12～13
建築物環境衛生管理技術者	11.12～29

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
12,066,606	5,704,921	5,023,379	681,542	12,748,148

[目次に戻る](#)

平成 25 年度 (2013)

概況

平成 25 年度は、7 月の参院選でねじれが解消され、アベノミクス「金融緩和」でインフレへの舵切り、「財政出動」で公共事業の促進「成長戦略」では、民間企業の活性化に向けた経済政策が示されました。9 月に、2020 年東京五輪が決定し、広島では菓子博が開催され、カーブは CS に出場、サンフレッチェは連覇しました。ソチ五輪で広島ガスの竹内さんが銀メダルを獲得しました。

会員動向 (H25 年度末) 正会員 対前年 -2=33 社 賛助会員 ±0=20 社 合計 53 社

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 144 棟
空室率	11.06	10.79	10.83	10.85	%
賃料	9,716	9,703	9,686	9,704	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 53 回総会 連合会第 73 回総会 (広島) 第 47 回西日本 (福岡)
旅行 書写山円教寺 見学会 ころろ団地と石内見学 講習会 節電省エネ省コストセミナー

活動内容

H25. 4. 01	「社団法人日本ビルディング協会連合会」が「一般社団法人日本ビルディング協会連合会」と名称変更
4. 11	中国ビルディング協会事務局にて会計監査実施 (監事 2 名) し、監査報告書に押印
4. 18	理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 8 名) 決算承認と、第 53 回定時総会開催の件 原案通り承認 その他、連合会総会補助金の使用法や、広島ビルメンテナンス協会主催の省エネセミナーへの後援依頼に応じる件が承認された。
5. 09	一般社団法人日本ビルディング協会連合会の理事会 東京 ロイヤルパークホテルにて開催 会長出席
5. 16	第 53 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 26 社/35 社) 報告 平成 24 年度事業報告 議案 (1) 平成 24 年度収支計算書類 (2) 平成 25 年度事業計画及び収支予算案 以上、原案通り承認可決。 懇親会 参加者 71 名
6. 04~07	(一社)日本ビルディング協会連合会 第 73 回定時総会 開催地 広島市 リーガロイヤルホテル広島 中国地区からの参加者 44 名、全体では 204 名 中小ビルの経営を考える集い 講演 「テナントはビルに何を望んでいるのか」 清宮 仁氏 懇親会 日本ビルディング経営センター評議委員会 講演会 「古事記と出雲の神々」出雲の語部 藤岡大拙 氏 第 73 回定時総会 懇親パーティー 催物 海潮山王寺神楽 「八岐大蛇」 懇親ゴルフ 広島カントリー倶楽部 八本松コース 懇親旅行 日帰り 厳島神社、宝物館、ロープウェイ、岩惣、平和公園 一泊 平和公園、岩惣、厳島神社、錦帯橋、湯田温泉、 瑠璃光寺、秋芳洞、カルスト台地
6. 14	研修会 演題 「ビルの節電・省エネ・省コスト」セミナー 主催 広島ビルメンテナンス協会他 後援 中国ビルディング協会他 講演 経済産業省「国の政策」、中国電力株「電力需給」、 広島市「節電の取り組み」 NTT ファシリティーズ「節電・省エネ事例」などの紹介 当協会参加者 15 名

9.12	上期事務局長会議（大手町ビル） 税制改正要望、予算要望、政策フォーラム案内などについて 翌日見学 東京建物(株) 中野セントラルパーク
10.17～18	第47回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 福岡市） 中国地区からの参加者 12名、全体では91名 主催 九州ビルディング協会 会場 ホテルニューオオタニ博多 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長より発表 講演 滝田喜代三氏 「博多山笠あれこれ」 懇親会 講談 神田 紅「秀吉が最も恐れた男 黒田官兵衛」 観光 湯布院、亀の井別荘、太宰府天満宮、国立博物館 ゴルフ 福岡カンツリー倶楽部 和白コース
11.21	懇親見学会 参加者 22名 姫路城修理見学施設、塩田温泉「夢の井」、書写山円教寺
12.09	理事会 ホテルニューヒロデン 出席 10名 上半期の報告 石内地区開発工事の見学と西広島開発(株)「こころ」団地見学決定 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 73名 催物 「つくし」マジックショー
H26.1.09	連合会賀詞交換会、理事会、懇親会 ホテルオークラ、紀尾井町福田屋 会長が参加
1.17	新年互礼会 ホテルニューヒロデン 参加者 70名 棕田新会長挨拶
2.13	下期事務局長会議（大手町ビル） 平成26年度運営方針、第74・75回連合会総会を仙台、大阪で検討 翌日の見学 大手町ファイナンシャルシティ
3.06	見学会 バスにて案内 参加 32名 西広島開発(株)常務土屋龍三氏の説明で「こころ」団地 広島電鉄(株)常務名越元氏の説明で石内東地区

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H25.4.01	公益財団法人への移行に伴い、名称変更 「財団法人ビル管理教育センター」から 「公益財団法人日本建築衛生管理教育センター」
4.08	事務局長会議（日本教育会館） 事業計画と地区事務局への委託事務について
H26.1.23 ～24	第41回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演 講師 岩崎 賢一 日本大学医学部教授 「宇宙で人が健康に過ごすために～宇宙航空医学～」

講習会開催（RCC文化センター）

貯水槽清掃作業監督者（再）	H25.7.24～25
貯水槽清掃作業監督者	7.30～8.02
清掃作業監督者（再）	8.06
清掃作業監督者	8.07～08

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
12,748,148	5,433,333	4,739,119	694,214	13,442,362

[目次に戻る](#)

平成 26 年度 (2014)

概況

平成 26 年度は、消費税の増税 (5%が 8%へ) で始まり、実質 GDP 成長率は第 1 と第 2 の四半期で連続してマイナスとなりましたが、第 3 四半期でプラスに転じました。秋には青色 LED で 3 人の日本人がノーベル賞を授与されました。広島では、8 月に 74 名の尊い命を奪った土石流が発生しました。3 月に JR 新白島駅が新設。そして、ヤンキース黒田投手の帰国は、日本中を沸かせました。

会員動向 (H26 年度末) 正会員 対前年 ±0=33 社 賛助会員 -3=17 社 合計 58 社
中国ビル協アンケート 空室率 7.4% 景況 DI 対前年+40、3 か月後+5

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 144 棟
空室率	10.06	8.97	8.34	7.87	%
賃料	9,687	9,688	9,647	9,651	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 54 回総会 連合会第 74 回総会 (仙台) 第 48 回西日本 (高松)
旅行 出雲大社 講習会 ビル経営サミット

活動内容

H26. 4. 10	監事会 中国ビルディング協会事務局にて 会計監査実施 (監事 2 名) し、監査報告書に押印
4. 22	理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 8 名) 決算承認と、第 54 回定時総会開催の件 原案通り承認、BCP 作成セミナー開催の件が承認された
5. 09	一般社団法人日本ビルディング協会連合会の理事会 東京 ロイヤルパークホテルにて開催 会長出席
5. 20	第 54 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 31 社/33 社) 報告 平成 25 年度事業報告 議案 (1) 平成 25 年度収支計算書類 (2) 平成 26 年度事業計画及び収支予算案 (3) 任期満了に伴う理事及び監事改選の件 以上、原案通り承認可決。
6. 03~06	理事会 椋田会長、下紺副会長留任 懇親会 参加者 65 名 催物 一人神楽 (この年から懇親会にも軽い催物を始めた) (一社) 日本ビルディング協会連合会 第 74 回定時総会 開催地 仙台市 仙台ロイヤルパークホテル 中国地区からの参加者 14 名、全体では 190 名 中小ビルの経営を考える集い ウェスティンホテル仙台 講演 「BCP 策定支援ツールについて」 懇親会 日本ビルディング経営センター評議委員会 講演会 「東日本大震災からの復興」宮城県知事 村井嘉浩 第 74 回定時総会 懇親パーティー 催物 和太鼓 懇親ゴルフ 泉パークタウンゴルフ倶楽部 懇親旅行 日帰り さんさん商店街、大川小、松島、瑞巖寺 一泊 さんさん商店街、大川小、松島、瑞巖寺、一の坊、 中尊寺、牛の里、毛越寺
8. 01	消防局からのお知らせ 広島市火災予防条例の改正で違反対象物の公表制度開始
8. 28	研修会 場所 IG 石田学園ビル 3 階 演題 「中小ビルのための事業継続計画 BCP の作成」 講師 (株) 昌平不動産総合研究所 取締役 清宮 仁 氏

9.11	上期事務局長会議（大手町ビル） 税制改正要望、予算要望、今年度実施状況と予定 翌日見学 虎の門ヒルズ
10.02～03	第48回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 高松市） 中国地区からの参加者 12名、全体では71名 主催 四国ビルディング協会 会場 JR ホテルクレメント高松 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長 講演 北川フラム氏 「瀬戸内国際芸術と瀬戸の島々」 懇親会 催物 瀬戸フィルハーモニー交響楽団 弦楽五重奏 観光 栗林公園、中野うどん、金毘羅宮、東山魁夷美術館 ゴルフ 高松カンツリー倶楽部 城山コース
10.16	研修会 主催 (公社)広島ビルメンテナンス協会 場所 広島県情報プラザ2階 講師 東洋ビル管理(株)代表取締役 講演 「環境配慮型ビルメンテナンスを目指して」
11.06	懇親見学会 参加者 25名 出雲大社、(昇殿参拝)、古代歴史博物館
12.11	理事会 ホテルニューヒロデン 出席7名 上半期の報告 アンケート調査の実施が承認された。 忘年会と新年会はどちらかでないかとの意見により総会に諮ることとした。 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 73名 催物 横谷神楽団 「八岐大蛇」
H27.1.08	連合会賀詞交換会、理事会、懇親会 ホテルオークラ、紀尾井町福田屋 会長が参加
1.15	新年互礼会 ホテルニューヒロデン 参加者 69名
2.12	下期事務局長会議（大手町ビル） 27年度運営方針、第75回連合会総会を大阪で開催 翌日の見学 柏の葉スマートシティ
2.27	ビル経営サミット in 中国・四国 場所 広島国際会議場 参加116名、当協会24名 主催 (株)ビル経営研究所 後援 中国ビルディング協会 基調講演 森ビル特別顧問 山本和彦 「地方拠点都市での都市再生の方向」

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H26.4.03	事務局長会議（日本教育会館） 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会
H27.1.22 ～23	第42回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演 「見ることの不思議」 講師 一川 誠 千葉大学教授

講習会開催 (RCC文化センター)
建築物環境衛生管理技術者 H26.11.18～12.06

収支計算 (円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
13,442,362	5,304,960	4,896,162	408,798	13,851,160

[目次に戻る](#)

平成 27 年度 (2015)

概況

平成 27 年度は、9 月に安倍首相の再選が決まり、名目 GDP600 兆円、出生率 1.8 人、介護離職 0 を目指すとしました。2 月には、12 か国で TPP 創設に関する枠組み合意が調印され、秋には、ニュートリノと医薬関係で二人にノーベル賞が授与されました。W杯ラグビーで日本が強豪南アフリカに勝利し世界中から絶賛されました。サンフレッチェが 4 年で 3 度目となる優勝しました。

会員動向 (H27 年度末) 正会員 対前年 -2=31 社 賛助会員 ±0=17 社 合計 48 社
中国ビル協アンケート 空室率 4.6% 景況 DI 対前年+44、3 か月後+5

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 143 棟
空室率	7.51	6.97	6.13	6.54	%
賃料	9,581	9,523	9,582	9,695	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 55 回総会 連合会第 75 回総会 (大阪) 第 49 回西日本 (神戸)
旅行 萩 講習会 定期建物賃貸借契約 事務局 現在地に移転

活動内容

H27. 4. 09	監事会 中国ビルディング協会事務局 会計監査実施し、監査報告書に押印
4. 21	理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 9 名) 決算承認と、第 55 回定時総会開催の件 原案通り承認
5. 08	一般社団法人日本ビルディング協会連合会の理事会 東京 日本工業倶楽部にて開催 会長出席
5. 22	第 55 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 28 社/33 社) 報告 平成 26 年度事業報告 議案 (1) 平成 26 年度計算書類等の承認の件 (2) 平成 27 年度事業計画案承認の件 (3) 平成 27 年度収支予算案承認の件 (4) 忘年会と新年会の開催の件 (1) ~ (3) は原案通り承認可決し、(4) は新年会を今後実施しないことにした。
6. 03~05	懇親会 参加者 67 名 催物 女性デュエット「イプシロン」 (一社) 日本ビルディング協会連合会 第 75 回定時総会 開催地 大阪市 帝国ホテル大阪 中国地区からの参加者 11 名、全体では 266 名 中小ビルの経営を考える集い パネルディスカッション・懇親会 日本ビルディング経営センター評議委員会 講演会 建築家 安藤忠雄「競う都市ー土地の価格を上げる」 第 75 回定時総会 懇親パーティー 催物 和太鼓 懇親ゴルフ 茨木カントリー倶楽部 懇親旅行 日帰り A 高野山 奥の院、蓮華定院、壇上伽藍、金剛峰 日帰り B 奈良 若草山、東大寺、奈良ホテル、春日大社、興福寺
7. 09	中国ビルディング協会事務局移転 (広電本社ビル⇒広電タワービル)
8. 07	研修会 場所 RCC 文化センター 演題 ヒートポンプ・蓄熱センターセミナー
9. 10~11	上期事務局長会議 (大手町ビル) 税制改正要望、予算要望、今年度実施状況と予定 総会 28 年札幌、29 年京都の予定 翌日見学 品川シーズンテラス

11.12～13	<p>第49回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 神戸市） 中国地区からの参加者 16名、全体では84名 主催 兵庫ビルディング協会 会場 ホテルオークラ神戸 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長 講演 理化学研究所万代道子「iPS細胞を用いた網膜再生医療」 懇親会 催物 マジック東邦新悟、アカペラ[Queen`s Tears Honey] 観光 書写山円教寺、ヤマサ蒲鉾、姫路城 ゴルフ 六甲国際ゴルフ倶楽部</p>
11.06	<p>懇親見学会 萩市 参加者 19名 花燃ゆ大河ドラマ館、レストラン見蘭、松陰神社、反射炉</p>
12.14	<p>理事会 ホテルニューヒロデン 出席 10名 上半期の報告 渡辺弁護士の講演会開催の件 アンケート調査の実施が承認された。 次期総会での村井監事の退会を受け、伊木理事が後任監事に承認された 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 74名 催物 南米民謡 「ラ・シエスタ」</p>
H28. 2. 09	<p>下期事務局長会議（大手町ビル） 平成28年度運営方針、感染症対応BCP作成、76回札幌 翌日の見学 鉄鋼ビルディング</p>
2. 03	<p>研修会 主催 （公社）全国ビルメンテナンス協会 場所 県立総合体育館 内容 エコチューニングによる低炭素化・コスト削減セミナー</p>
2. 25	<p>研修会 場所 RCC文化センター 出席 公募につき 61名 うち当協会員 36名 主催 （一社）日本ビルディング協会連合会、中国ビルディング協会 講師 渡辺 晋弁護士 内容 オフィスビル標準賃貸借契約書（定期建物）</p>

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H27. 4. 02	<p>事務局長会議（日本教育会館） 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会</p>
H28. 1. 21 ～22	<p>第43回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演 講師 斎藤 一哉 東京大学助教 「折りたたみの科学ー昆虫の翅にみる展開・収納メカニズム」</p>

講習会開催（RCC文化センター）

清掃作業監督者（再） H27. 7. 22

清掃作業監督者 7. 23～24

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
13, 851, 160	4, 998, 136	4, 579, 724	418, 412	14, 269, 572

[目次に戻る](#)

平成 28 年度 (2016)

概況

平成 28 年度は、7 月に参院選があり、18 歳以上が投票し、与党が過半数確保しました。8 月のリオ五輪では獲得メダル史上最多となり、10 月にオートファジーで 3 年連続ノーベル賞が授与されました。海外では、英国の EU 離脱、韓国大統領弾劾、米国トランプ大統領就任など、大きな動きがあり、広島では外相会議、オバマ氏来広、カープが 25 年ぶりの優勝に黒田男泣きです。

会員動向 (H28 年度末) 正会員 対前年 -3=28 社 賛助会員 ±0=17 社 合計 45 社
中国ビル協アンケート 空室率 4.9% 景況 DI 対前年+21、3 か月後-5

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 142 棟
空室率	6.03	5.73	4.85	4.60	%
賃料	9,676	9,644	9,641	9,638	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 56 回総会 連合会第 76 回総会 (札幌) 第 50 回西日本 (岡山)
旅行 浜田 講習会 ビル経営サミット 見学会 おりづるタワー

活動内容

H28. 4. 08	監事会 中国ビルディング協会事務局 会計監査実施し、監査報告書に押印 (白井、村井監事)
4. 19	理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 10 名) 決算承認と、第 56 回定時総会開催の件原案通り承認、 その後おりづるタワー見学会の開催依頼をすることと、西日本広島開催を プリンスホテルで検討することが決定
5. 12	一般社団法人日本ビルディング協会連合会の理事会 東京 日本工業倶楽部にて開催 会長出席
5. 26	第 56 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 30 社/31 社) 報告 平成 27 年度事業報告 議案 (1) 平成 27 年度計算書類等の承認の件 (2) 平成 28 年度事業計画案承認の件 (3) 平成 28 年度収支予算案承認の件 (4) 任期満了に伴う理事及び監事改選の件 原案通り承認可決し、監事は伊木氏に決定した。 理事会 (出席 10 名全員) 棕田会長と松重副会長が留任 懇親会 参加者 68 名 催物 音楽演奏アンサンブル・アミ (森脇まどかさん他 4 名)
6. 14~17	(一社) 日本ビルディング協会連合会 第 76 回定時総会 開催地 札幌市 札幌パークホテル 中国地区からの参加者 12 名、全体では 222 名 中小ビルの経営を考える集い パネルディスカッション・懇親会 日本ビルディング経営センター評議委員会 講演会 札幌大学副学長 本田優子「アイヌ文化の伝承について」 第 76 回定時総会 懇親パーティー 催物 和太鼓・よさこい踊り 懇親ゴルフ 札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース 懇親旅行 日帰り 積丹岬、美国湊水中展望船、余市蒸留所 一泊 ザ・ウインザーホテル洞爺、大沼湖遊覧、タチカワカフェ、 ラピスタ函館ベイ泊、五稜郭、元町エリア散策、富茂登、
7. 14	ビル見学会 おりづるタワー参加者 115 名 (株)広島マツダの松田会長の説明後、ひろしまの丘、おりづる広場を見学してスロープを回遊し 1 階物産館見学。

9.13	上期事務局長会議（大手町ビル） 税制改正要望、予算要望、今年度実施状況と予定 総会平成29年京都、平成30年新潟の予定 翌日見学 3×3Lab（大手町タワーJXビル）、KITTE 館
10.27～28	第50回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 岡山市） 中国地区からの参加者 18名、全体では68名 主催 岡山ビルディング協会 会場 岡山プラザホテル 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長 講演 山本俊政岡山理科大准教授 「山でマグロ？好適環境水」 懇親会 催物 太鼓、ベリーダンス、コーラスワーク「クリアランス」 観光 備前焼窯元、閑谷学校、備前長船刀剣博物館、畠山製菓 ゴルフ 東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ
11.10	懇親見学会 浜田市 参加者 15名 仁摩サンドミュージアム、鈴蘭別館、しまね海洋館アクアス、お魚センター
12.12	理事会 ホテルニューヒロデン 出席9名 上半期の報告 西日本広島開催の方針決定 代議員選挙の選挙管理委員を事務局長に決定 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 69名 催物 上西さん率いるハワイアン
H29.1.11	連合会賀詞交換会、理事会、懇親会 ホテルオークラ東京別館アスコットホール、開東閣 会長が参加
2.09	下期事務局長会議（大手町ビル） 平成29年度運営方針、77回総会京都開催、代議員選挙など 翌日の見学 JR新宿ミライナタワー
2.27	ビル経営サミット in 中国・四国 場所 広島国際会議場 参加80名、当協会7名 主催 ㈱ビル経営研究所 後援 中国ビルディング協会 基調講演 広島市都市整備局部長 日高 洋 氏 広島市の都心活性化に向けて 特別講演 日本不動産研究所 石森慎吾 氏 広島のおフィスマーケット展望について

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H28.4.07	事務局長会議（日本教育会館） 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会
H29.1.19 ～20	第44回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演 「ヒトはなぜ滑るのか」 講師 馬淵 清資 北里大学名誉教授

講習会開催（RCC文化センター）

貯水槽清掃作業監督者（再）	H28.10.12～13
建築物環境衛生管理技術者	11.15～12.03
清掃作業監督者（再）	12.08
防除作業監督者（再）	2.14～15

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
14,269,572	4,859,345	4,469,260	390,085	14,659,657

[目次に戻る](#)

平成 29 年度 (2017)

概況

平成 29 年度は、10 月に衆院選があり、与党圧勝で第 4 次安倍内閣が発足しました。米
国不参加で TPP11 が進められました。日系英国人カズオ・イシグロ氏がノーベル文学賞を
受賞し、11 月にはトランプ大統領が来日しました。北朝鮮がミサイルを再三飛ばすが、平
昌五輪では、日本のメダル獲得が過去最多でした。カーブが連覇し、広島駅自由通路が竣
工しました。

会員動向 (H29 年度末) 正会員 対前年 ±0=28 社 賛助会員 +1=18 社 合計 46 社
中国ビル協アンケート 空室率 4.7% 景況 DI 対前年+15、3 か月後-5

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 141 棟
空室率	4.42	4.19	4.35	4.61	%
賃料	9,670	9,703	9,756	9,795	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 57 回総会 連合会第 77 回総会 (京都) 第 51 回西日本 (広島)
旅行 瀬戸内海クルーズ (第 51 回西日本と同時開催) 見学会 スタートラム広島

活動内容

H29. 4. 13	監事会 中国ビルディング協会事務局 会計監査実施し、監査報告書に押印 (白井、伊木監事)
4. 17	連合会代議員選挙結果のお知らせ 4.06~4.14 に届け出た立候補者が、定員 7 名に対し 7 名であり、 全員当選とした。
4. 25	理事会 (ひろしまハイビル 21 出席 9 名) 決算承認と、第 57 回定時総会開催の件 原案通り承認 その後、西日本広島開催の件で募集案内と土産が決定し、 スタートラム広島の見学会を検討することが決定した。
5. 12	一般社団法人日本ビルヂング協会連合会の理事会 東京 日本工業倶楽部にて開催 会長出席
5. 22	第 57 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 25 社/28 社) 報告 平成 28 年度事業報告 議案 (1) 平成 28 年度計算書類等の承認の件 (2) 平成 29 年度事業計画案承認の件 (3) 平成 29 年度収支予算案承認の件 原案通り承認可決。 懇親会 参加者 65 名 催物 「プリティーウーマン」による歌の披露
6. 07~10	(一社) 日本ビルヂング協会連合会 第 77 回定時総会 開催地 京都市 ホテルグランヴィア京都 中国地区からの参加者 15 名、全体では 248 名 中小ビルの経営を考える集い パネルディスカッション・懇親会 日本ビルヂング経営センター評議委員会 講演会 松平定知「京都にまつわる戦国武将のはなし」 第 77 回定時総会 懇親パーティー 催物 芸者と舞子さんの踊り・ジャズ演奏 懇親ゴルフ ジャパンエースコースゴルフ倶楽部 懇親旅行 日帰り A 源光庵光悦寺、法輪寺、平野屋 日帰り B 東寺、青龍殿、半兵衛麩、角屋おもてなし文化美術 一泊 天橋立、玄妙庵、伊根舟屋、宮津ロイヤル泊、舞鶴
9. 14	上期事務局長会議 (大手町ビル) 税制改正要望、予算要望、今年度実施状況と予定 総会平成 30 年はホテルオークラ新潟 翌日見学 日比谷パークフロント

10.19～20	<p>第51回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 広島市） 中国地区からの参加者 47名、全体では86名 主催 中国ビルディング協会 会場 グランドプリンスホテル広島 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長 講演 神峰山般若寺第90世住職福嶋弘昭 「山寺で観えたもの～瀬戸内海の原風景」 懇親会 催物 津浪神楽団 「塵倫」 参加68名中国34名 観光 瀬戸内海クルーズ、アレイからすこ島、御手洗町、清風館、 村上水軍博物館、能島潮流体験 参加28名中国16名 ゴルフ グリーンバズゴルフ倶楽部 参加33名中国14名</p>
11.07	<p>研修会 建築物保全セミナー 広島クリスタルプラザ 参加者 65名 共催 中国ビルディング協会、(公社)広島ビルメンテナンス協会 講演1 建築物の適切な保全と資産価値維持のために 講師 松本卓三 マネジメント21代表 講演2 建築物の劣化と点検ポイント 講師 古橋秀夫 日本大学非常勤講師</p>
12.05	<p>12.05 ビル見学会 スタートラム広島 参加者 74名 12階にて広島電鉄(株)椋田社長による説明の後、11階、2階、警備室などを見学</p>
12.19	<p>理事会 ホテルニューヒロデン 出席 10名 上半期の報告 西日本地区ビル協会交歓会議広島開催の決算報告 「建築設備の不完全性事例大全集」購入配布の承認 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 69名 催物 河野一志氏 津軽三味線演奏</p>
H30.1.11	<p>連合会賀詞交換会、理事会、懇親会 ホテルオークラ東京、開東閣 会長が参加</p>
2.08	<p>下期事務局長会議（大手町ビル） 平成30年度運営方針、78回総会新潟、79回福岡開催 翌日の見学 大手町パークビル</p>

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H29.4.03	<p>事務局長会議（日本教育会館） 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会</p>
H30.1.18～19	<p>第45回建築物環境衛生管理全国大会（日本教育会館） 特別講演 「スーパーエコタウン事業の概要と成長」 講師 前川 修 東京都産業廃棄物技術課長</p>

講習会開催（RCC文化センター）

清掃作業監督者（再） H29.6.20
貯水槽清掃作業監督者（再） 7.04～05

収支計算 (円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
14,659,657	4,674,508	5,580,758	△906,250	13,753,407

[目次に戻る](#)

平成 30 年度 (2018)

概況

平成 30 年度は、広島でも多大な被害を受けた 7 月の豪雨災害、大阪、北海道の地震など、自然災害が多く発生した一年となりました。また、北朝鮮のミサイル問題や米中貿易摩擦、イギリスの EU 離脱問題など、海外情勢の先行きが不透明な状況が続きました。9 月に自民党総裁選があり、安倍総理が 3 選を果たしました。広島ではカープがリーグ優勝 3 連覇という快挙を成し遂げ、紙屋町・八丁堀地区が都市再生緊急整備地域に指定されました。

会員動向 (H30 年度末) 正会員 対前年 +1=29 社 賛助会員 +2=20 社 合計 49 社
中国ビル協アンケート 空室率 3.2% 景況 DI 対前年+24、3 か月後-6

オフィスレポート (三鬼商事株)

広島市	6 月末	9 月末	12 月末	3 月末	対象 141 棟
空室率	4.72	3.60	3.41	3.14	%
賃料	9,769	9,761	9,777	9,807	円/坪

主たる行事

中国ビル協第 58 回総会 連合会第 78 回総会 (新潟) 第 52 回西日本 (福岡)
旅行 鞆の浦

活動内容

H30. 4. 12	監事会 中国ビルディング協会事務局 会計監査実施し、監査報告書に押印 (臼井、伊木監事)
4. 27	理事会 (ひろしまトランヴェールビルディング 出席 8 名) 決算承認と、第 58 回定時総会開催の件 事務局長交代 (三浦義和→三田博昭) 会員・賛助会員の新規入会 (株RCC 文化センター、広島県民文化センター) 原案通り承認
5. 11	一般社団法人日本ビルディング協会連合会の理事会 東京 日本工業倶楽部にて開催 会長出席
5. 22	第 58 回定時総会 (ホテルニューヒロデン 出席会員 29 社/29 社) 報告 平成 29 年度事業報告 議案 (1) 平成 29 年度計算書類等の承認の件 (2) 平成 30 年度事業計画案承認の件 (3) 平成 30 年度収支予算案承認の件 (4) 任期满了に伴う理事及び監事改選の件 原案通り承認可決。 理事会 (出席 10 名) 棕田会長と松重副会長が留任 懇親会 参加者 68 名 催物 ラテン・ジャズ音楽の披露 ボーカリスト川上美春、 フルーティスト狩谷美穂、ジャズピアニスト小泉香奈子による共演
6. 05~08	(一社) 日本ビルディング協会連合会 第 78 回定時総会 開催地 新潟市 ホテルオークラ新潟 中国地区からの参加者 13 名、全体では 225 名 中小ビルの経営を考える集い パネルディスカッション・懇親会 日本ビルディング経営センター評議委員会 講演会 新潟県醸造試験場長 金桶光起「新潟清酒の現状と展開」 第 78 回定時総会 懇親パーティー 催物 新潟ふるまち芸妓による踊り 二次会 新潟の情緒を楽しむ会 古町芸妓による芸舞踊り 懇親ゴルフ 紫雲ゴルフ倶楽部 懇親旅行 日帰り 史跡佐渡金山、トキの森公園・ふれあいプラザ 一泊 宿根木集落、真野御陵、大膳神社能舞台、史跡佐渡金山、大佐渡 温泉ホテル大佐渡 (泊)、大野亀、トキの森公園・ふれあいプラザ

6.20	理事会(書面決議) 賛助会員の新規入会(日本駐車場開発(株)広島支社) 原案通り承認
9.13~14	上期事務局長会議(大手町ビル) 税制改正要望、予算要望、連合会体制・運営方針案 総会平成31年は福岡市(ホテル日航福岡) 翌日見学 東京ミッドタウン日比谷
10.18~19	第52回西日本地区ビル協会交歓会議(開催地 福岡市) 中国地区からの参加者 17名、全体では89名 主催 九州ビルディング協会 会場 ホテルニューオータニ博多 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長 講演 太宰府天満宮宮司 西高辻信良「今さら聞けない神社の基礎知識」 懇親会 催物 琉球國祭り太鼓、KAWAMURA BAND 川村和範ソロステージ 観光 呼子、大望閣、名護屋城跡・名護屋城博物館、唐津おさかな村 参加 41 中国 11名 ゴルフ 太宰府ゴルフ倶楽部 参加 35 中国 3名
11.07	懇親見学会 福山市 参加者 16名 鞆の浦、仙酔島、神勝寺・禅と庭のミュージアム
12.03	中国ビルディング協会 WEB サイトリニューアルオープン
12.17	理事会 ホテルニューヒロデン 理事監事出席9名 上期事業報告 中国ビルディング協会 WEB サイトのリニューアルについて 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 71名 催物 宗家若柳流 師範 若柳吉美紫央による日本舞踊
H31.1.11	賀詞交換会、理事会、懇親会 ホテルオークラ東京、開東閣 中国ビル協は欠席
2.14	下期事務局長会議(大手町ビル) 平成31年度運営方針、第79回総会福岡、第80回総会東京 翌日の見学 丸の内二重橋ビル

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H30.4.05	事務局長会議(日本教育会館) 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会
----------	---

講習会開催

貯水槽清掃作業監督者(再) H30.8.1~2 広島県情報プラザ 65名
建築物環境衛生管理技術者 11.12~12.1 RCC文化センター 59名

(公社)広島ビルメンテナンス協会講演会・懇親会 H30.5.28

(公社)広島ビルメンテナンス協会新年互礼会 H31.1.21

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
13,753,407	5,012,085	4,585,836	426,249	14,179,656

[目次に戻る](#)

令和元年度（2019）

概況

令和元年度は、4月1日の新元号発表と5月1日の天皇陛下即位により新しい時代が幕を開けました。自然災害が多く発生し、海外情勢の先行きが不透明な状況が続きました。国内経済は、10月に実施された消費税増税の影響を緩和するため、キャッシュレス施策の推進をはじめ政府の経済政策が継続され、日本の景気は緩やかに回復していましたが、2月に入って新型コロナウイルス感染症の影響が広がりはじめ、景気への影響が懸念される状況となってきております。広島では、ビルの建て替えが進むとともに、懸案となっていたサッカースタジアムの建設地について、中央公園広場とすることが決まりました。

会員動向（R1年度末） 正会員 対前年 ±0=29社 賛助会員 +1=21社 合計 50社
中国ビル協アンケート 空室率 1.8% 景況 DI 対前年+6、3か月後-11

オフィスレポート（三鬼商事㈱）

広島市	6月末	9月末	12月末	3月末	対象 141棟
空室率	3.84	4.01	3.42	3.50	%
賃料	9,858	9,849	9,924	9,959	円/坪

主たる行事

中国ビル協第59回総会 連合会第79回総会（福岡） 第53回西日本（高松）
旅行 柳井 講習会 建築物保全セミナー

活動内容

H31. 4. 08	監事会 中国ビルディング協会事務局 会計監査を実施し、監査報告書に押印（臼井、佐々木監事）
4. 23	理事会（ひろしまハイビル 21 出席 8名） 決算承認と、第59回定時総会開催の件 原案通り承認
R1. 5. 10	一般社団法人日本ビルヂング協会連合会の理事会 東京 日本工業倶楽部にて開催 会長出席
5. 20	第59回定時総会 （ホテルニューヒロデン 出席会員委任状含む 28社/29社） 報告 平成30年度事業報告 議案 （1）平成30年度計算書類等の承認の件 （2）令和元年度事業計画案承認の件 （3）令和元年度収支予算案承認の件 原案通り承認可決。 懇親会 参加者 64名 世界中のマジックコンテストで数々の受賞歴を持つマジシャン 「つくし」によるマジックの披露
6. 04～07	（一社）日本ビルヂング協会連合会 第79回定時総会 開催地 福岡市 ホテル日航福岡 中国地区からの参加者 12名、全体では 260名 中小ビルの経営を考える集い パネルディスカッション（災害対応）、懇親会 日本ビルヂング経営センター評議委員会 講演会 株式会社ふくや代表取締役 川原正孝「私の経営理念～人を活かす」 第79回定時総会 懇親会 催物 和太鼓の演奏、チアリーダーによるダンス 懇親ゴルフ 古賀ゴルフ・クラブ 懇親旅行 日帰り 町田バーネット牧場、黒川温泉、木の花ガルテン 一泊 ハウステンボス（泊）、九十九島パールリゾート、九州陶磁文化館、伊万里大川内山

6.20	理事会(書面決議) 賛助会員の新規入会(三菱地所プロパティマネジメント(株)西日本支店) 原案通り承認
9.12~13	上期事務局長会議(大手町ビル) 税制改正要望、予算要望、連合会体制・運営方針案、80周年史制作 総会令和2年は80周年記念で東京(オークラ東京) 翌日見学会 ITOKI TOKYO XORK(イトーキ・トウキョウ・ゾーク)
10.03~04	第53回西日本地区ビル協会交歓会議(開催地 高松市) 中国地区からの参加者 17名、全体では68名 主催 四国ビルチング協会 会場 JRホテルクレメント高松 会議 「各地区のビル協会の現状と課題について」各会長 講演 さぬき麺業株式会社 代表取締役社長 香川政明 「さぬきうどんブームのきっかけ」 懇親会 催物 高松千春(松山千春にあこがれて) 観光 霊山寺、藍の館歴史館、鳴門公園、大塚国際美術館 参加 20 中国 4名 ゴルフ 鮎滝カントリー倶楽部 参加 30 中国 5名
10.25	講習会「建築物保全セミナー」(公社)広島ビルメンテナンス協会との共催 議題 「清掃契約仕様の点検と清掃ロボットの導入の現状」 講師 広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 杉田教授
11.14	懇親見学会 柳井市 参加者 12名 柳井 重要伝統的建造物群保存地区、柳井発電所
12.17	理事会 ホテルニューヒロデン 理事監事出席 9名 上期事業報告、中国ビルディング協会 60周年記念事業について 忘年会 ホテルニューヒロデン 参加者 70名 催物 ひろしま吉本 藩飛礼による漫才
R2.01.10	連合会賀詞交換会、理事会、懇親会 ホテルオークラ東京、開東閣 会長出席
2.13~14	下期事務局長会議(大手町ビル) 令和2年度運営方針、80回総会東京および創立80周年記念事業 翌日の見学 オークラ東京

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

H31.4.11	事務局長会議(KKRホテル東京) 事業計画と地区事務局への委託事務について 懇親会
----------	---

講習会開催 (広島県情報プラザ)

清掃作業監督者(再)	R1.7.17	87名
貯水槽清掃作業監督者(再)	7.18~19	71名
貯水槽清掃作業監督者講習会	7.23~26	35名
清掃作業監督者講習会	7.30~31	28名

(公社)広島ビルメンテナンス協会講演会・懇親会	R1.5.21
(公社)広島ビルメンテナンス協会新年互礼会	R2.1.15

収支計算

(円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
14,179,656	4,974,813	4,410,978	563,835	14,743,491

[目次に戻る](#)

令和2年度（2019）

概況

令和2年度は、4月に新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出自粛や店舗の休業要請、観光客の激減などにより、生活や雇用への影響が広がり始めています。緊急事態宣言は6月に解除となりましたが、感染者数は再び増加傾向にあり、先行きが見通せない状況となっております。

会員動向（R2年10月）正会員 対前年 ±0=29社 賛助会員 ±0=21社 合計50社

オフィスレポート（三鬼商事株）

広島市	6月末	9月末	12月末	3月末	対象141
空室率	4.43				%
賃料	9,966				円/坪

主たる行事

中国ビル協第60回総会（書面決議）

連合会第80回総会 東京（規模を縮小して開催し記念行事は中止）

第53回西日本 高松（翌年に延期）

活動内容

R2.4.07	監事会 会計監査を実施し、監査報告書に押印（臼井、佐々木監事）
4.23	理事会（書面決議） 決算承認と、第60回定時総会の書面による開催の件 原案通り承認
5.8	一般社団法人日本ビルディング協会連合会の理事会 書面決議により開催
5.20	第60回定時総会 （書面により開催 回答20社/29社） 報告 令和元年度事業報告 議案 (1) 令和元年度計算書類等の承認の件 (2) 令和2年度事業計画案承認の件 (3) 令和2年度収支予算案承認の件 (4) 任期満了に伴う理事及び監事改選の件 原案通り承認可決。
5.20	創立60周年記念懇親会 新型コロナウイルス感染症のため中止となった。来賓として（一社）日本ビルディング協会連合会竹歳副会長のご臨席を予定していた。（公財）日本建築衛生管理教育センター、（公社）広島ビルメンテナンス協会からも来賓を予定していた。
6.2~4	（一社）日本ビルディング協会連合会 第80回定時総会 定時総会のみ規模を縮小して開催し、記念行事はすべて中止になった。 当初予定の計画は下記の通り 開催地 東京都 オークラ東京プレステージタワー 中小ビルの経営を考える集い（パネルディスカッション、懇親会） 日本ビルディング経営センター評議委員会 記念講演会 日本郵政株式会社 増田寛也氏 演題未定 第80回定時総会、懇親パーティー 懇親ゴルフ スリーハンドレッドクラブ 懇親旅行 日帰り 寄席「お江戸日本橋亭」、渋谷スクランブルスクエア、開東閣、 東京2020ベイゾーン競技場他会場見学クルーズ
9.10	上期事務局長会議（大手町ビル） 書面開催となった。 税制改正・予算要望、連合会体制・運営方針案、令和3年度代議員改選 令和3年度定時総会（名古屋） ほか

10.29～30	<p>第54回西日本地区ビル協会交歓会議（開催地 神戸市） 新型コロナウイルス感染症のため、翌年（R3.10.21～22）に延期となった。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p>以下 令和2年度下期分 令和3年上期に発行予定の改訂版に記載されます。</p> </div>
----------	--

(公財)日本建築衛生管理教育センター関係

R2.4	<p>事務局長会議中止 事業計画と地区事務局への委託事務については例年通り行う</p>
------	---

講習会開催（RCC文化センター）
建築物環境衛生管理技術者 R2.11.10～11.28

収支計算 (円)

引継資産	収入	支出	剰余金	繰越金
14,743,491				

資料集

[目次に戻る](#)

会員と登録ビルの推移 (1/3)

正会員	登録ビル	抹消ビル	会員数	棟数	延床面積
平成20年度末			35	45	611,639

平成21年度(2009)					
4.01	入会	広島菱重興産(株)	第一菱興ビル		
4.01		広島菱重興産(株)	第二菱興ビル		
4.01		広島菱重興産(株)	リョーコービル		
4.01		広島菱重興産(株)	リョーコー・センタービル		
4.01	入会	(株)中電工広島統括支社	中電工広島統括支社ビル		
4.30	退会	(株)共立		播磨ビル	
9.30	退会	鹿島建設(株)		広島イーストビル	
9.30	退会	宝ビル(株)		宝ビル	
12.01	入会	アイレストホーム(株)	アイレスト堺町		
12.01		アイレストホーム(株)	アイレスト牛田		
12.01	入会	市川物産(株)	市川ビル		
12.01	入会	(株)日経不動産	日経ビル八丁堀		
12.01	入会	(株)交通会館	交通会館ビル		
12.01	入会	ウエノヤビル(株)	第1ウエノヤビル		
12.01		ウエノヤビル(株)	第2ウエノヤビル		
12.01		ウエノヤビル(株)	第3ウエノヤビル		
12.01		ウエノヤビル(株)	第5ウエノヤビル		
12.01		ウエノヤビル(株)	第7ウエノヤビル		
12.01		ウエノヤビル(株)	クリスタルタワー		
12.01		ウエノヤビル(株)	ロイヤルタワー		
12.01		ウエノヤビル(株)	大手町ウエノヤビル		
12.01		ウエノヤビル(株)	インペリアル1st		
21年度 修正		星光ビル管理(株)	日生広島ビル	2007.11築(建替)	
平成21年度末			39	61	645,654

賛助会員	会員数
平成20年度末	13

平成21年度(2009)			
4.01	入会	広島FM放送(株)	
4.01	入会	大亜工業(株)	
10.01	入会	システム計装(株)	
10.01	入会	(株)山武(現 アズビル(株))	
平成21年度末			17

平成22年度(2010) 第51回					
5.26	ビル減少	有信興産(株)	有信段原ビル		
8.12	ビル追加	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)	NTTクレド基町ビル		
23.3.29	退会	(株)朝日ビルディング	広島朝日ビル		
平成22年度末			38	60	796,630

平成22年度(2010) 第51回			
5.13	入会	日本管財(株)	
6.21	入会	(株)アスナカノ	
10.01	入会	(株)日立ビルシステム	
平成22年度末			20

平成23年度(2011) 第52回					
4.01	ビル追加	ウエノヤビル(株)	グリーンタワー		
24.3.19	退会	市川物産(株)	市川ビル		
24.3.31	退会	(株)第一ビルディング	広島第一生命ビルディング		
平成23年度末			36	59	776,257

平成23年度(2011) 第52回			
5.20	入会	共同カイトック(株)	
平成23年度末			21

会員と登録ビルの推移 (2/3)

正会員	登録ビル	抹消ビル	会員数	棟数	延床面積
平成24年度(2011) 第53回					
4.01 ビル追加 三菱地所(株)	広島鉄砲町ビルディング				
25.2.28 退会 広電不動産(株)		第二広電ビル 広電三井住友海上ビル 広電楽々園駅ビル			
平成24年度末			35	57	757,864

賛助会員	会員数
平成24年度(2011) 第53回	
25.2.06 退会 広島FM放送(株)	
平成24年度末	
	20

平成25年度(2013) 第54回					
4.01 退会 大成有楽不動産(株)		広島第二有楽ビル			
4.01 ビル追加 ウエノヤビル(株)	クロスタワー				
ビル減少 ウエノヤビル(株)		第5ウエノヤビル インペリアル1stビル			
4.01 ビル追加 広島電鉄(株)		第二広電ビル 広電三井住友海上ビル 広電楽々園駅ビル 広島トランヴェールビルディング			
26.3.11 退会 (有)後楽園広島		大手町ビル			
26.3.31 面積変更 (株)サンケイビル	広島サンケイビル				
26.3.31 面積変更 NTT都市開発(株)	NTTクレド白島ビル				
平成25年度末			33	58	784,505

平成25年度(2013) 第54回	
平成25年度末	
	20

平成26年度(2014) 第55回					
4.01 ビル追加 (株)合人社計画研究所	合人社広島紙屋町ビル				
27.3.31 ビル減少 広島電鉄(株)		第二広電ビル			
平成26年度末			33	58	791,124

平成26年度(2014) 第55回	
9.01 退会 ホーチキ(株)	
10.22 退会 (株)カルフート	
27.3.31 退会 (株)成和	
平成26年度末	
	17

平成27年度(2015) 第56回					
4.01 ビル追加 ひろしま信愛不動産(株)	広島国泰寺町ビル				
4.01 ビル減少 ひろしま信愛不動産(株)		広島ハイビル21 小松ビル			
4.06 退会 (株)小松ビル					
5.28 ビル追加 (株)合人社計画研究所	合人社広島大手町ビル				
5.28 ビル追加 (株)合人社計画研究所	合人社広島紙屋町アネクス				
7.13 ビル追加 ひろしま信愛不動産(株)	国泰寺信愛ビル				
12.31 退会 広島菱重興産(株)		第一菱興ビル 第二菱興ビル リョーコービル リョーコー・センタービル 広島国泰寺町ビル			
12.31 広島菱重興産(株)					
12.31 広島菱重興産(株)					
12.31 広島菱重興産(株)					
28.3.08 ビル減少 ひろしま信愛不動産(株)					
28.3.09 ビル追加 ひろしま信愛不動産(株)	本川信愛ビル				
28.3.09 ビル追加 ひろしま信愛不動産(株)	舟入信愛ビル				
平成27年度末			31	57	777,522

平成27年度(2015) 第56回	
	-3
平成27年度末	
	17

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

会員と登録ビルの推移 (3/3)

社名	登録ビル	抹消ビル	会員数	棟数	延床面積
平成28年度(2016) 第57回					
4.12 ビル減少	(株)日経不動産	日経ビル八丁堀			
ビル追加	(株)日経不動産	出島ビル			
ビル追加	(株)日経不動産	NIKKEI南竹屋ビル			
5.26 退会	ユニゾ不動産(株)	広島興銀ビル			
9.30 退会	神戸広島ビル(株)	新広島ビルディング			
9.30 退会	(株)サンケイビル	広島サンケイビル			
平成28年度末			28	55	759,923
平成29年度(2017) 第58回					
4.01 ビル減少	広島電鉄(株)	広電第二タワービル			
12.20 ビル追加	広島電鉄(株)	スタートラム広島			
平成29年度末			28	55	781,761
平成30年度(2018) 第59回					
4.01 面積変更	広島電鉄(株)	広電三井住友海上ビル			
面積変更	広島電鉄(株)	広島トランヴェールビルディング			
4.27 新規入会	(株)RCC文化センター	RCC文化センタービル			
平成30年度末			29	56	808,937
令和元年度(2019)					
4.01 ビル追加	(株)広島マツダ	おりづるタワー			
4.01 ビル減少	ウエノヤビル(株)	大手町ウエノヤビル			
令和元年度末			29	56	818,917
令和2年度(2020)					
4.01 ビル追加	三菱地所(株)	新広島ビルディング			
令和2年度末			29	57	830,397

賛助会員	会員数
平成28年度(2016) 第57回	
平成28年度末	17
平成29年度(2017) 第58回	
30.2.16 入会	三栄産業(株)
平成29年度末	18
平成30年度(2018) 第59回	
4.27 入会	広島県民文化センター
6.20 入会	日本駐車場開発(株)
平成30年度末	20
令和元年 59回	
7.11 入会	三菱地所プロパティマネジメント(株)
令和元年度末	21
令和2年 60回	
令和2年度末	21

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

歴代役員

		H21.4.1	H22.4.1	H23.4.1	H24.4.1	H25.4.1	H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1
		第49回 H21年度	第50回 H22年度	第51回 H23年度	第52回 H24年度	第53回 H25年度	第54回 H26年度	第55回 H27年度	第56回 H28年度	第57回 H29年度	第58回 H30年度	第59回 R1年度	第60回 R2年度
総会開催日		5.19	5.25(改選)	5.19	5.24(改選)	5.16	5.20(改選)	5.22	5.26(改選)	5.22	5.22(改選)	5.20	5.20(改選)
会長	広電不動産(株)	大田哲哉		5.19 辞任 正会員は続く	2.28退会								
	広島電鉄(株)			5.19 越智秀信	1.17 棕田昌夫								
副会長	ひろしま信愛不動産(株)	脇本芳朗			7.01 下紺秀則		6.23 松重弘志						
理事	三井不動産(株)	岩田龍郎			4.01 大堀正博				4.01 松岡太郎			4.01 森泉泰和	
	三菱地所(株)	斎藤敏郎		4.01 渡邊利之					4.01 伊丹朝彰		4.01 服部謙一		
	朝日ハウジング(株)	広浦基次	10.1 3.31 金井優	5.19 辞任 退会									
	(株)福屋	広谷康一			4.01 中村幸治								
	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)	7.01 徳永英樹	酒井義昭	6.21 山下裕之		7.01 西山裕治		4.01 白石光一		9.01 福村剛			4.01 浅井讓司
	(株)エネルギーL&Bパートナーズ	車田彰							4.01 香川勝文			6.24 清水敏宣	1.01 香川勝文
	(株)小松ビル	小松卓己	5.25 辞任 正会員は続く					4.06退会					
	アイレストホーム(株)		5.25 旦康次郎										
	広島商工会議所	伊木剛二		4.01 田中豊光			4.01 伊木剛二		5.26 理事辞任 監事就任				
監事	ユニゾ不動産	4.01 笹川徹	内藤英利		4.01 村井信夫				5.26 辞任退会				
	広島商工会議所								5.26 監事就任			4.01 伊木剛二	佐々木慎二
	(株)広島バスセンター	奥田博俊	7.02 池田富喜雄	7.16 大瀬戸正治		7.01 臼井牧生							
事務局	事務局長	5.19 青山正義	三浦義和								4.27 三田博昭		

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

紙屋町ビル株式会社
ひろしま信愛不動産株式会社
セントラル総合開発株式会社
中国建物株式会社
株式会社エネルギー L&B パートナーズ
星光ビル管理株式会社
株式会社日本パーカーライジング広島工場
株式会社アサヒファシリティズ
清水地所株式会社
広島商工会議所
株式会社広島バスセンター
三井不動産株式会社
株式会社福屋
株式会社ホテルニューヒロデン
三菱地所株式会社
有信興産株式会社
株式会社中国新聞文化事業社
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社
広島電鉄株式会社
広電建設株式会社
株式会社広島マツダ
株式会社合人社計画研究所
広島ガス株式会社
株式会社中電工
アイレストホーム株式会社
株式会社日経不動産
株式会社交通会館
ウエノヤビル株式会社
株式会社 RCC 文化センター

広島県薬業株式会社
広島管財株式会社
内外消毒株式会社
株式会社不二ビルサービス
広島総合警備保障株式会社
株式会社オオケン
株式会社広島リバイン
合同産業株式会社
三菱電機ビルテクノサービス株式会社
ダイキンエアテクノ株式会社
大亜工業株式会社
システム計装株式会社
アズビル株式会社
日本管財株式会社
株式会社アスナカノ
株式会社日立ビルシステム
共同カイトック株式会社
三栄産業株式会社
広島県民文化センター
日本駐車場開発株式会社
三菱地所プロパティマネジメント株式会社

中国ビルディング協会会則

第1章 総則

第1条 本会は、中国ビルディング協会と称する。

第2条 本会は、ビル業の経営の健全なる向上発展を期し、経営管理に関する一切の業務に協力し、会員相互の連絡と親睦を図り、利益の増進を斯業の社会的使命を期することを目的とする。

第3条 本会は、事務所を広島市におき、必要の地に支部をおく。

第4条 本会は、前条の目的を達成する為に次の事業を行う。

1. 会員相互間の業務上の会議及び情報交換。
2. 関係各庁、団体との折衝及び調査、研究。
3. その他、本会の目的を達成する為に必要な事項。

第2章 会員

第5条 本会の会員は、中国地区（除く岡山県）にあるビルディングの所有者又は管理者とする。前項の他、賛助会員及び特別会員をおくことができる。

但し、総会及び例会の議決に加わる権利を有しないものとする。

(1) 賛助会員 本会の趣旨に賛同し、本会の目的及び事業に関連があり、これに賛助する者とする。

(2) 特別会員 本会の会員として永年にわたり、協会に特別功労があった個人とする。

第6条 本会会員（法人のときはその代表者とす。以下同じ）は、予め当務担当者を定めることができる。

前項担当者を定めたときは、その氏名を本会に届出なければならない。

第7条 本会へ入会しようとする者は、会員の紹介により、入会申込書を本会に提出し、理事会の承認を得なければならない。

1. 会員は、入会と同時に入会金を納入し、入会後は会費を納入しなければならない。
2. 入会金及び会費の額並びに支払い方法については、総会において定める。

[目次に戻る](#)

第8条 会員が本会を退会する時は、その理由を具して本会へ届出しなければならない。

第9条 会員が次の各号の1に該当するときは、総会の議決を経てこれを除名する。

1. 会則又は総会の決議に違背したとき、もしくは本会の目的に反する行為をしたとき。

2. 本会の名誉を毀損し、又は秩序を紊(みだ)す行為をしたとき。

3. 満1カ年以上会費を滞納したとき。

除名の決議は、会員総数の4分の3以上同意あるを要す。

第3章 役員と職員

第10条 本会に、下記の役員を置く。

1. 会 長 1名

副会長 若干名

顧問・相談役 若干名

理 事 20名以内（会長、副会長、常務理事を含む）

監 事 2名

2. 理事及び監事は、会員中より総会において選任する。

3. 会長、副会長、常務理事は、理事の互選で定める。

4. 顧問、相談役は、本会関係者中より理事会で推薦し会長が定める。

第11条 役員任期は、2カ年とする。

役員に欠員のできた場合、その役員の後任者に前任者の役職を継続委任する。

但しその任期は、前任者の残存期間とする。

第12条 1. 会長は、本会を代表し会務を総括する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその会務を代行する。

3. 会長、副会長、事故ある時は、常務理事又は理事が、互選によりその職務を代行する。

第13条 1. 常務理事は、会長の指図に従い常時会務を処理し、理事は重要会務を審議し、常務理事に協力し会務を処理する。

2. 監事は、本会会計の監査に当たる。

第14条 本会に事務局をおき、事務局長と職員（事務員）をおくことができる。

事務局長は、理事会が推薦し会長が任免する。

事務局長は理事と同格で、会長の指図に従い常時会務を処理する。

[目次に戻る](#)

第4章 会 議

- 第15条 1. 本会の会議は、総会、理事会、例会とする。
2. 総会及び例会には、第6条の当務担当者が出席することができる。
3. 総会は、定時総会と臨時総会とする。
- 定時総会は、毎年会計年度後2ヶ月以内に、臨時総会は必要に応じて開催する。
4. 理事会は、必要に応じて会長が招集し、総会、例会に提案する事項を付議し、その他重要会務を執行する。
5. 例会は、毎月1回開催する。必要のある時は随時に開催し、必要のない時は開催を見合わせることができる。又、理事会の承認を得て、必要に応じ会員の一部の会議を催すことができる。
6. 理事会は、必要に応じ専門委員会をもうけることができる。
- 第16条 会議の議長は、会長が当たる。会長事故ある時は副会長、常務理事又は理事が代行する。
- 第17条 会議の議決は、総会又は例会にありては会員、理事会にありては理事の過半数が出席しその過半数で可否を定め、可否同数の時は議長が決定する。

第5章 会 計

- 第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの期間とする。
- 第19条 本会は、会費、寄付金その他の収入を以って経費に充てる。
- 第20条 本会の会費は別紙の通りとし、会員は毎年5月と11月に年会費の半期を納めなければならない。
- 前項の会費の外に総会又は例会の決定、或いは会員の承認を得て臨時会費分担金の拠出を会員に求むることができる。
- 第21条 既納の会費、入会金、分担金は一切返還しない。
- 第22条 本会の会則は、会員の4分の3以上出席した総会の決議によって改廃することができる。
- 第23条 会費は別表とす。

[目次に戻る](#)

(別表)

会費一覧表

(1) 会費

会員ビル延面積	月 額	半期額
6,000 m ² 未満	7,000 円	42,000 円
10,000 m ² 未満	8,000 円	48,000 円
15,000 m ² 未満	9,000 円	54,000 円
20,000 m ² 未満	10,000 円	60,000 円
20,000 m ² 以上	11,000 円	66,000 円
賛助会員	5,000 円	30,000 円

付記 会員の会費は半期額を単位として納入し、新人会員の会費は半期額を単位として、入会月より起算して半期額の月数分とする。

(2) 入会金 1社 50,000円

但し、賛助会員及び特別会員は免除する。

[目次に戻る](#)

編集後記

先代の事務局長より職務を引き継いで3年が経過した令和2年は、当協会の創立60周年を祝うため、ささやかながらも記念行事を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態により、中止せざるを得ませんでした。そのような状況ではありましたが、60年史は予定通り発行にすることができました。

過去の記録の網羅に徹した地味な内容ではありますが、当協会ホームページからの配信により誰でも入手できるようにしましたので、ご活用くださればと思っております。

中国ビルディング協会事務局 三田博昭

中国ビルディング協会60年史

令和2年10月1日発行

編集・発行 中国ビルディング協会
〒730-0053 広島市中区東千田町二丁目9番57号
広電タワービル5階
TEL 082-247-6272 FAX 082-247-6275
Email chugoku-birukyo@hiroden.co.jp
URL <http://www.jboma.or.jp/chugoku/>

[目次に戻る](#)



中国ビルディング協会